

講演プログラム

特別講演：S-01～S-03（質疑応答を含めて 60 分）

口頭発表：O-01～O-11（発表 12 分，質疑応答 2 分）

ポスター発表：P-01～P-66（奇数番号：前半 40 分，偶数番号：後半 40 分）

10月7日（金）

開会挨拶（12:50~12:55）

特別講演（12:55~13:55）

S-01 つる巻き状分子不斉の創出

（神戸大院工）森 敦紀

パソコン接続（13:55~14:10）

口頭発表（14:10~15:10）

O-01 空孔内部にフェノール性水素結合部位を配置させたM3L2型かご状錯体の創製と分子認識

（富山大院薬）○橋川大介・増田賢太郎・阿部肇・井上将彦

O-02 ホルミル基を活用して π 共役系を拡張した三回対称型トリアリールボランの合成と性質

（富山大院生命融合¹・富山大院理工²）○神野良誠¹・吉野惇郎²・林 直人²・樋口弘行^{1,2}

O-03 開環重合を用いるグリチルレチン酸ポリグリコシドのワンポット合成

（富山県大工）○小山峰人・Sangeetha S. Shetty

O-04 カルボン酸の光脱炭酸反応によるポリマー合成

（福井大院工）○山脇夢彦・神谷優希・鶴飼明里・吉見泰治

休憩 (15:10~15:30)

口頭発表 (15:30~16:15)

- O-05 Formal Total Synthesis of Manzacidin C
via Asymmetric 1,3-Dipolar Cycloaddition of Azomethine Imine
(金沢大院自然科学) Tong Thi Minh Thu, Takahiro Soeta,
Yutaka Ukaji
- O-06 カルボニルの極性転換を利用した逆配向選択性
1,3-双極子付加環化反応
(昭和薬大) ○橋本善光・石渡啓真・加藤光紀・関野真菜・立川漱
子・伴慎太郎・森田延嘉・田村 修
- O-07 トリアルキルホウ素とアルキニルスズの協同効果による
新奇ラジカル反応の開発
(富山大院理工) ○四十物 中・堀野良和・阿部 仁

特別講演 (16:15~17:15)

- S-02 分子ひずみの付加と解消を利用する有機合成
(京大院薬) 高須清誠

休憩と移動 (17:15~17:30)

ポスター発表 (前半 17:30~18:10, 後半 18:10~18:50)

ポスター発表：P-01～P-66（奇数番号：前半 40 分，偶数番号：後半 40 分）

- P-01 Julia-Kocienski反応を用いる1-ヨードアルケンの
高立体選択的合成法の開発
（岐阜大工）○国居貴樹・榊原紫穂・安藤香織
- P-02 新規Peterson試薬を用いるZ- α,β -不飽和スルホネート及び不飽和
スルホンアミドの立体選択的合成
（岐阜大工）○藤本健介・安藤香織
- P-03 Petersonオレフィン化による高Z選択的 α,β -不飽和スルホンの合成
（岐阜大工）○和田朋大・奥村美穂・住田 大・安藤香織
- P-04 新規Julia-Kocienski型試薬を用いるZ-1,3-ジエンの
高立体選択的合成
（岐阜大工）○杉山貴昭・浅野秀紀・安藤香織
- P-05 Julia型オレフィン化反応を用いるE-1,3-ジエンの立体選択的合成
（岐阜大工）○武井健太・安藤香織
- P-06 Julia-Kocienski試薬スルフィドのアルコールからの
ワンポット合成
（岐阜大工）○服部潤一郎・安藤香織
- P-07 5,5-ジアリルオキシ-2-ジアゾ-3-ケトエステのRh(II)触媒反応におけ
る化学および立体選択性について
（富山大院薬）陣内比加利・○高橋果菜恵・藤原朋也・南部寿則
・矢倉隆之
- P-08 スピロシクロプロパンの開裂—環化つづく位置選択的アルキル化
を経るアスピドスペルミジンの短工程合成
（富山大院薬）南部寿則・○田村貴史・矢倉隆之

- P-09 セレノアルデヒドの[4+2]環化付加反応を利用した
6員環セレノ糖類の合成
(金沢大院自然科学) ○里見大地・古山溪行・前多 肇・千木昌人
- P-10 ホモプロパルギルセレニドの銅触媒カップリング反応を利用した
ビニルアレン類の合成
(金沢大院自然科学) ○増田 暁・古山溪行・前多 肇・千木昌人
- P-11 セレノカルボニル基が置換したピリジニウムイリドを用いた
含セレン複素環化合物の合成
(金沢大院自然科学) ○松野美里・西川倫矢・古山溪行・前多 肇・
千木昌人
- P-12 ナフチロキシメチルナフタレン類のクライゼン型転位反応
(金沢大院自然科学) ○中村瑛希・古山溪行・千木昌人・前多 肇
- P-13 ケイ素官能基を有するスチルベン誘導体の構造と発光特性
(金沢大院自然科学¹・群馬大院理工²) ○堀越 諒¹・古山溪行¹・
千木昌人¹・山路 稔²・前多 肇¹
- P-14 (1,6)ピレノファン類の合成, 構造, および蛍光特性
(金沢大院自然科学) ○斉藤元暉・古山溪行・千木昌人・前多 肇
- P-15 1-ビニルピレン類の分子内光二量化反応
(金沢大院自然科学) ○瀬川健太・古山溪行・千木昌人・前多 肇
- P-16 (2,7)ピレノファンの合成と蛍光特性
(金沢大院自然科学) ○二重作亮太・古山溪行・千木昌人・前多 肇
- P-17 固体発光特性を持つジシアノエチレン誘導体の合成と応用
(金沢大院自然科学) ○篠崎潤一・前多 肇・千木昌人・古山溪行
- P-18 鉛を利用した電子受容性フタロシアニン合成法の開発
(金沢大院自然科学) ○宮路悠輔・前多 肇・千木昌人・古山溪行

- P-19 構造活性相関研究を指向した CJ-12,950 の不斉全合成研究
(富山大院薬) ○小熊義史・山岸匠・山本のぞみ・篠田 翔・
杉本健士・高山亜紀・松谷裕二
- P-20 Design and Synthesis of Novel Anti-Alzheimer's Disease Agents Having
Furan-fused Perhydrophenanthrene Skeleton
(富山大院薬) ○呉 詩慧・杉本健士・松谷裕二
- P-21 Synthesis of Potentially Neuroprotecting 2,3-Benzodiazepine Derivatives
(富山大院薬) ○裴 東弘・杉本健士・高山亜紀・松谷裕二
- P-22 金触媒を用いたインアミドの環化異性化と細見-櫻井反応を
利用したリコポダン骨格構築法の開発
(富山大院薬) ○田邊康介・水野翔太・杉本健士・松谷裕二
- P-23 金錯体のタンデム触媒作用を利用した三成分連結型
1,4-ジヒドロピリジン構築法の開発
(富山大院薬¹, 富山大院理工²) ○三浦優佳¹・杉本健士¹・
柘植清志²・松谷裕二¹
- P-24 抗アルツハイマー症薬創製を指向した Denosomin-Vitamin D₃
ハイブリッドの設計および合成
(富山大院薬¹, 富山大和漢研²) ○村田賢信¹・矢島久成¹・
林祐介¹・湊 大志郎¹, 寺崎紗有里²・杉本健士¹・東田千尋²・
松谷裕二¹
- P-25 1,2-Brook 転位/Wittig 反応を用いたシリルエノールエーテル合成の
基質一般性の検討及び分子内反応への応用
(富山大院薬) ○伊藤幸輝・和田健太郎・湊 大志郎・
杉本健士・高山亜紀・松谷裕二
- P-26 アルキノエートを基質とする Morita-Baylis-Hillman 類似反応の開発
(富山大院薬) ○酒井麻利奈・富永大介・杉本健士・松谷裕二

- P-27 縮環型複素環構築法を指向した窒素置換型
ベンゾシクロブテン類の合成と開環-電子環状反応の検討
(富山大院薬) ○二日市昂太・田村浩一・湊大志郎・
杉本健士・高山亜紀・松谷裕二
- P-28 両親媒性ピリジン-フェノール交互型オリゴマーの合成と
水中での糖認識
(富山大院薬) ○大石雄基・阿部 肇・井上将彦
- P-29 人工 DNA の酵素的複製：アルキニル C-ヌクレオチド三リン酸
を用いて最も厳密な酵素であるポリメラーゼを欺く
(富山大院薬) ○小田裕太郎・千葉順哉・井上将彦
- P-30 フェノール-ピリジン交互型大環状宿主分子の開発：
簡単な構造での最強のグルコース受容体を目指して
(富山大院薬) ○米田哲大・大石雄基・阿部 肇・井上将彦
- P-31 β -O-4型リグニンモデル化合物のアシドリシスによる解重合反応
(富山県大工¹, 富山県大生工研セ²) ○斉藤真冬¹・岸本崇生^{1,2}・
濱田昌弘^{1,2}・中島範行^{1,2}
- P-32 がん細胞免疫抑制因子抑制効果を有するベツリン誘導体の
合成研究
(富山県大工¹, 富山県大生工研セ², 富山県薬事研究所³)
○藤本亮太¹・斉藤真冬¹・濱田昌弘^{1,2}・小笠原勝³・松永孝之³・
岸本崇生^{1,2}・中島範行^{1,2}
- P-33 毒ガエルアルカロイド *cis* 195A, 211A の全合成
(富山大院生命融合¹, 富山大院理工², 富山大和漢研³)
○岡田卓哉¹・高島克輝²・石村潤郷²・児玉 猛³・伊藤卓也³・
森田洋行³, 豊岡尚樹^{1,2}

- P-34 新規香気物質の合成と香気評価
(富山大院理工¹, 富山大院医薬², 富山県立大³, 大洋香料⁴, 富山大院生命融合⁵)
○黒柳早希¹・峰平大輔²・川崎正志³・田中康雄⁴・豊岡尚樹^{1,5}
- P-35 デカヒドロキノリン型毒ガエルアルカロイドの全合成研究
(富山大院理工¹, 富山大院生命融合², 富山県立大³) ○高島克輝¹・岡田卓哉², 石村潤郷¹・川崎正志³・豊岡尚樹^{1,2}
- P-36 栄養飢餓選択的毒性が期待されるPlumbagin誘導体の合成と活性評価
(富山大院理工¹, 富山大工², 富山大院生命融合³, 富山大和漢研⁴)
○丸山貴裕¹・岡田貴大²・岡田卓哉³・Awale Suresh⁴・豊岡尚樹^{1,2,3}
- P-37 選択的 α -L-ラムノシダーゼ阻害活性 新規二環系イミノ糖の合成
(富山大病院薬¹, 富山大院理工², 富山大院生命融合³) 宮脇章太¹・○宮本大樹²・広上由季¹・足立伊佐雄¹・加藤 敦¹, 豊岡尚樹^{2,3}
- P-38 Au(I)触媒を用いた中員環の環化反応
(富山大院理工) 横山 初・○松尾 愛・宮澤眞宏・平井美朗
- P-39 Pd(II)触媒を用いたCBL0137の合成研究
(富山大院理工) 横山 初・○井波真輝人・宮澤眞宏・平井美朗
- P-40 含フッ素Wittig反応剤の立体選択性
(富山大院理工) 横山 初・○中井友也・宮澤眞宏・平井美朗
- P-41 光誘起電子移動によるアリールボロン酸からのアリールラジカル生成
(福井大院工) ○岩田 大・吉見泰治
- P-42 光脱炭酸によるセリンの誘導体化
(福井大院工) ○山本恭嗣・吉見泰治

- P-43 光誘起電子移動による電子供与性および受容性アルケンとアルコール類との三成分カップリング反応
(福井大院工) ○田中陽佑・吉見泰治
- P-44 光脱炭酸による芳香環への還元的ラジカル環化反応
(福井大院工) ○尾崎有唯・山田知明・吉見泰治
- P-45 パラジウム触媒を用いた三成分連結反応によるホモアリルアルコールの *Z* 選択的合成法の開発
(富山大院理工) ○菅田美樹・陸浦 至・堀野良和・阿部 仁
- P-46 パラジウム触媒を用いた三成分連結反応によるホモアリルアルコールの *E* 選択的合成法の開発
(富山大院理工) ○陸浦 至・菅田美樹・堀野良和・阿部 仁
- P-47 パラジウム触媒を用いるホモアルドール等価体合成法の開発
(富山大工) ○杉田 哲・四十物 中・堀野良和・阿部 仁
- P-48 isoDHDG unitの合成研究
(富山大工) ○今井 遥・堀野良和・阿部仁
- P-49 ニグリカニンの合成
(富山大工) ○永井孝典・今井遥・堀野良和・阿部仁
- P-50 トリアゾール環を用いてポルフィリン部位を連結したトリアリールボランの合成と性質
(富山大院理工) ○堀江実季・吉野惇郎・林直人・樋口弘行
- P-51 アミドを複数有する大環状分子の水素結合アクセプター能を利用したロタキサンの合成
(福井大院工) ○塚本敏弘・宮川しのぶ・川崎常臣・徳永雄次
- P-52 クラウンエーテルの分子内架橋による種々のロタキサン構築に関する研究
(福井大院工) ○藤野貴明・内藤博健・宮川しのぶ・川崎常臣・徳永雄次

- P-53 アキラルイミンの単結晶面を不斉源とする高エナンチオ選択的
ストレッカーアミノ酸合成
(福井大院工) ○吉村浩司・宮川しのぶ・高松直矢・會場翔平・
倉石哲弥・山崎裕介・徳永雄次・川崎常臣
- P-54 水素同位体置換キラルベンズヒドリルアミンの不斉合成
(福井大院工) ○西山悟史・徳永雄次・川崎常臣
- P-55 キラル α -アミノ酸が自己複製する
高エナンチオ選択的ストレッカーアミノ酸合成
(福井大院工) ○會場翔平・高松直矢・笹井太一郎・
徳永雄次・川崎常臣
- P-56 固体生成物のキラリティー改善を利用した
アミノニトリル類の不斉合成
(福井大院工) ○高松直矢・徳永雄次・川崎常臣
- P-57 キラル中間体アミノニトリルが形成するラセミコングロメレート
の不斉発生と増幅を用いたアミノ酸の自発的絶対不斉合成の検証
(福井大院工) 宮川しのぶ・○川本 源・徳永雄次・川崎常臣
- P-58 水晶により促進されるイミンへのシアン化水素付加反応
(福井大院工) ○橘田洋平・會場翔平・徳永雄次・川崎常臣
- P-59 アキラルイミンのキラル結晶化と2-メチルベンズヒドリルアミン
の光学分割
(福井大院工) 高松直矢・○宮川しのぶ・會場翔平・明新和樹・
徳永雄次・川崎常臣
- P-60 イソシアニドを用いた[4+1]付加環化反応の開発：
ベンゾチオフエン誘導体の高効率的合成
(金沢大院自然科学)○下矢沙央里・奥野 巧・添田貴宏・宇梶 裕
- P-61 ピリジン骨格を有するキラルな含窒素複素環カルベンを用いた
触媒的不斉クロスベンゾイン縮合の開発
(金沢大院自然科学)○水野 想・添田貴宏・宇梶 裕

- P-62 Palladium-Catalyzed Intermolecular Alkoxy-Alkoxyacylation of Vinylphenols
(金沢大院自然科学) ○Phan Thi Hang Nga ・ Tomoki Furuya ・ Takahiro Soeta ・ Yutaka Ukaji
- P-63 有機合成における“Waste”の活用：ホスフィンオキシドを触媒とするアセタール生成反応の機構的検討
(福井大院工) ○勝木穂奈美 ・ 酒井翔矢 ・ ○高橋一郎
- P-64 クレフト型レセプター分子のデザインと合成
(福井大院工¹, 京都薬大²) ○佐藤有史¹ ・ 西川裕樹¹ ・ 高橋一郎¹ ・ 細井信造²
- P-65 環拡大反応を用いたSchigla-tone Aの合成研究
(富山大院理工) 宮澤眞宏 ・ ○山澤優樹 ・ 犬塚早紀 ・ 横山 初 ・ 平井美朗
- P-66 不斉向山-Michael反応を用いたJBIR-23,-24の合成研究
(富山大院理工) 宮澤眞宏 ・ ○國近幸樹 ・ 宝田光仁 ・ 佐藤卓哉 ・ 横山 初 ・ 平井美朗

10月8日(土)

口頭発表 (9:00~10:00)

- O-08 リン-カルコゲン結合を有するキラル二座配位子の合成
(金沢大院自然科学) ○小山健司・古山溪行・前多 肇・千木昌人
- O-09 複合的刺激に応答する[2]ロタキサンの四状態シャトリング
(福井大院工) ○木村元紀・水野拓真・上田将宏・宮川しのぶ・川崎常臣・徳永雄次
- O-10 立体選択的第四級不斉中心構築のための Rh(II)触媒 C-H アミノ化
ーアルキル化とスフィンゴフィンギン類合成への応用
(富山大院薬) ○野田成美・田中恵利・藤原朋也・南部寿則・矢倉隆之
- O-11 Pd(II)触媒を用いた Yessotoxin JK 環部の合成研究
(富山大院理工) 横山 初・○西田和樹・宮澤眞宏・平井美朗

休憩 (10:00~10:20)

特別講演 (10:20~11:20)

- S-03 日本触媒の機能性材料
(日本触媒) 住田康隆

表彰式 (11:20~11:30)

次回案内 (11:30~11:35)

閉会の挨拶 (11:35)